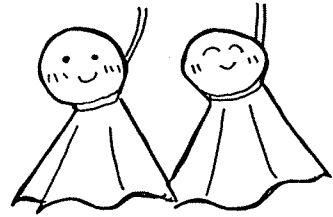
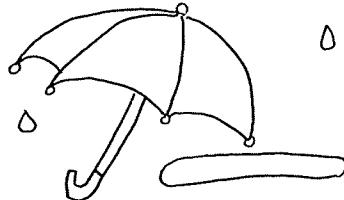




図書館マージャー新聞

2023年6月21日
復刊第11号
若松商業高等学校

6月



新サービスで若商図書館をもっと便利に ～ブックログで新着本をチェック～

「ブックログ」とは、本の感想や評価をチェックしたり、webやアプリで本棚をかんたんに作成することができるサービスです。

若商図書館では、2023年4月以降の受入れ本を紹介する目的で利用します。

本棚は原則受入れが新しい順に並んでいますが、「タグ」を利用することで表示を変えることも可能です。

若商では、購入本は「受入日」ごと(例・2023年5月10日)、寄贈本は「2023年6月寄贈本」のようにタグ付けを行います。こんなタグ付けしてくれると探しやすいというご意見があれば、司書までお声がけください。

校内数ヶ所に、QRコードやHPアドレスが載ったポスターやカードを掲示しています。興味を持った人はアクセスしてください。

<https://booklog.jp/users/wakasho-aizu>



◆実際に閲覧した図書委員の感想◆

本棚で探すより見やすいと思う。「貸出中の本の表示みたいなものがあれば探しやすいかも。」
←貸出システムと別のサービスの下のムズカシイです。司書に聞いてもらえばOK(図書委員) (1年)

家で気にな、た本をスマホで簡単に学校にあるかどうかを確認すること外でできるのでとってもいいシステムだと思いました。(2年)

七夕に願い事を書いておませんか?

7月7日の七夕にむけて図書館のカウンターに短冊を設置します。

興味がある方はぜひ図書室に足を運んで書いては



図書委員のオススメ本

～本屋大賞2023ノ三ネット編～

『#真相をお話します』

結城黄一郎著

このタイトルを見たみなさんはなんの真相なんだ?と思ってる人多いと思います。この本は一つの物語ではなく、4つのストーリーから構成されています。そのどれもが最後の最後に「そうか!」とまじりたくなる。閉ざされてもおもしろい本となっています。心からミステリを楽しみたい人もそうでない人もどちらも楽しめる本となっています。
1年図書委員

『君のクイズ』

小川哲著

「クイズが私の人生を肯定してくれたんです。」これは私がこの本で最も印象に残った言葉です。クイズは今までの人生で体験したこととは出来なないからクイズに正解すること、その問題が今までの人生の行動全てを肯定してくれて気持ちになるという意味の言葉です。この本はそんなクイズに真摯に向き合ってきた人たちの物語です。ぜひ読んでみてください!
1年図書委員